

伊豆市が発注する建設工事の最低制限価格の取扱い基準の運用

(最低制限価格の設定及び算定)

第3条関係

(1) 土木、農林の積算基準を使用する鋼製橋梁上部工、電気通信設備工事、機械設備工事等の製作費、機械費等を含む工事については、予定価格算出の基礎となった積算上の各費目を次に掲げる区分により分類し、最低制限価格を算定するものとする。

- ① 直接工事費とするもの
 - ア 直接工事費
 - イ 工事製作原価の額（ただし、間接労務費及び工場管理費を除く）
 - ウ 機器費（機器価格）
- ② 共通仮設費とするもの
 - ア 共通仮設費
 - イ 間接労務費
 - ウ 二次労務費
 - エ 設計技術費
- ③ 現場管理費とするもの
 - ア 現場管理費
 - イ 工場管理費
 - ウ 機器間接費（技術者間接費、機器管理費）
 - エ 据付間接費
- ④ 一般管理費とするもの
 - ア 一般管理費

(2) 建築工事の積算基準を使用する建築工事、設備工事等については、予定価格算出の基礎となった積算上の各費目を次に掲げる区分により分類し、最低制限価格を算定するものとする。

- ① 直接工事費とするもの
 - ア 直接工事費の10分の9
ただし、昇降機設備工事その他の製造部門を持つ専門工事業者を対象とした工事の場合は直接工事費の10分の8とする。
- ② 共通仮設費とするもの
 - ア 共通仮設費
- ③ 現場管理費とするもの
 - ア 現場管理費
 - イ 直接工事費の10分の1
ただし、昇降機設備工事その他の製造部門を持つ専門工事業者を対象とした工事の場合は直接工事費の10分の2とする。
- ④ 一般管理費とするもの
 - ア 一般管理費

第3条第2項関係

建築工事の解体工事の場合は、過去の実績等により最低制限価格を低減しても良いと判断できる場合、10分の7.5から10分の9.2の範囲内で、基準第3条第1項第1号の額に0.8を乗じて算出した額とする。

(直接工事費×9.7/10×0.8+共通仮設費×9/10+現場管理費×9/10+一般管理費×6.8/10)

附 則

この運用は、令和元年10月1日以降、入札公告又は指名通知を行うものから適用する。

附 則

この運用は、令和4年4月1日以降、入札公告又は指名通知を行うものから適用する。